Vol. ６２　２０２５年 10月31日発行

箕面ユネスコ協会ニュースレター

発行　公益社団法人日本ユネスコ協会連盟
箕面ユネスコ協会事務局
〒562-0013　箕面市坊島 4-5-20
みのおキューズモール2Fみのお市民活動センター内　箕面ユネスコ協会(ﾒｰﾙﾎﾞｯｸｽ)
E-mail　sakappmm@skyblue.ocn.ne.jp

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

UNESCO NGO JAPAN MINOH

♪箕面ユネスコ協会の活動を載せています
『箕面ユネスコ協会』
で検索してください❤

♪日本ユネスコ協会連盟から毎月、最新情報が掲載されます
『ユネスコ協会便 10 月号』
で検索してください❤

近畿ブロック・ユネスコ活動研究大会が開催されました！

2025 年度　近畿ブロック・ユネスコ活動研究会 in 長浜に参加して

『平和の文化・持続可能な地域づくりをめざして』をテーマとして、１０月２６日、近ブロ活動研究会が開催されました。箕面ユネスコ協会から６人が参加しました。

基調講演は感動のお話でした。澁澤寿一さんの講演でした。日頃はメモなど取らないのに、この時は思わず手帳にメモってしまいました。江戸時代の人々の生活がいかに持続可能なものであったか。古着屋や古道具屋がたくさんあって、人のし尿も肥料として利用する。そんな生活様式を丁寧にお話しいただき、とても感銘を受けました。「人の暮らし方で地球が変わる　あなたはどう生きますか？」という演題でしたが、私は「よし、もう新しいものは買わず、今あるもので直せるものは直し、大切に使うんだ」と心に決めました。

午後の分科会では、和歌山ユネスコ協会が報告をするところに参加しました。和歌山は私の故郷で、馴染みの地名がでてきてわくわくしながら聞いていました。平和の文化の実践として、『平和の鐘」打鐘会の取り組みやピースウォーク、グリーンライト運動などが紹介されました。Think globally , act locally を改めて意識させられました。途中、グループ討議がありまして、自己紹介をしました。私はこの５月に入会しましたとお話しすると、なんと貴重な存在ですねと言われました。

ユネスコのアンケートでは、会員の減少や高齢化、組織の世代交代の困難さが課題と示されています。民間ユネスコ活動を広く市民に知ってもらってユネスコ活動の理念を今こそ大切にしたいねという声が上がっていました。

来年度の開催地は大阪です。大阪開催のテーマ『民間ユネスコ活動の活性化のための新たな挑戦！～民間ユネスコを次世代につなぐ～』を閉会式の壇上でアピールして終わりました。壇上中央には、大阪市中央区ゆるキャラ　ゆめまる君もいましたよ！　（栢木　修）

各校での協働授業のようすを紹介します

● 箕面市立萱野東小学校6年生『すてきなおとなと出会おう』

最高学年として活躍する６年生のみなさん。たくさんのおとなたちと出会いながら、これからの生き方をひろげる活動を重ねておられます。箕面ユ協も、２つの出会いを創ることができました。

■「ネパールツアーでの経験を語る」～高校生との出会い～

３月にネパールでのスタディー＆ボランティアツアーに頑張った高校生の２人が、６年生の子どもたちに体験したことや気づきを話しました。２人の掛け合いが楽しく、あっという間に時間が過ぎました。*♪ライフラインが十分でない中、幸せに生活している村の人たちをとても立派に思いました…♪これからいろんなことに挑戦していって、ゆくゆくはお兄さんたちと同じように海外で活動してみたいです…♪ふたりとも生き生きしていてすごいなあと思いました…*　６年生らしい子どもたちの声がたくさん届きました。

■「課外活動を通して」～大学院生との出会い

高校生の時から、東日本や熊本の被災地支援活動やカンボジアスタディーツアーを通した国際交流をスタートさせ、大学生、大学院生でも各地のボランティアや海外の人たちとの出会いを積み重ねてきたユースメンバー。活動のようすをたくさんの写真で示しながら、経験から得た気づきを子どもたちに伝えていきました。物事を新しい視点からみられるようになった…いろんな人とのつながりが自分を支えてくれた…そんなお姉さんの言葉をしっかりと聞く子どもたち。充実の時間になりました。

● 箕面市立北小学校5年生『つながろう　みんなで』

いろいろな人の気もちに気づき、つながりながら楽しく活動する高学年にとの願いを込めた学習が展開されています。箕面ユ協も「世界と出会おう編」で協働させて頂いています。

■「ネパールツアーでの経験を語る」～大学生との出会い～

ネパールスタディーツアー＆ボランティアツアーで活躍した大学生の二人が、５年生の子どもたちに体験したことや気づきを話しました。*♪ネパールでの食事はおいしかったですか？　♪暮らし方が違って困ったことはありましたか？　♪ネパールの人たちのすてきなところを教えてください･･･*
ふたりの優しい語り口に質問が途切れない時間になりました。「世界は広い！」「相手を思いやることの大切さ」「想像することの大切さ」ふたりの学びが子どもたちに伝わっていきました。

■「SDGsって？」

goal13／地球温暖化を中心に、国連が「SDGｓ」を採択した理由等について伝えました。後半は３人組で自分たちにできることをたくさん考えてもらう活動をしました。*♪みんなで話したら、自分が考える意見より多いしやっぱり なるほど！と思えるのでみんなと話すのはいいなと思いました…*
対話の楽しさを感じてくれた嬉しい感想です。

● 箕面市立豊川南小学校5年生『ひろがるプロジェクト』

世界と出会い、世界にあるいろいろな状況を知る活動を通して、自分たちのあり方をふり返ったり、何かできることはないかと考えたりする気もちを育んでほしいと願い、協働授業を重ねています。

■「SDGsを考えよう」

2024 年度の日本の SDGs 達成状況は世界 18 位で（国際的な組織「持続可能なソリューション・ネットワーク」による）クリアしているのは 1 目標のみという状況に驚きの声があがっていました。*♪17 の目標には自分の身近なことも多くあり、ひとりひとりができることがまざっている。みんなが目標を意識すれば緑（達成）になるかもしれないと思った。身近なボランティアに参加したいと思った… ♪給食を残さない、リサイクルできる容器を選ぶなど、少しでも環境はかいを防ぐことが大切だと思いました・・・*

諦めることなく、SDGs を思うバトンがつながっていきますように。

■「世界ある課題 SDG4」

10 月には、マララ・ユスフザイさんが 16 歳で行った国連演説を紹介し、教育の大切さについて子どもたちと一緒に考えました。

一連の取組として、11 月には、ネパールの小学校とオンラインでつなぐ活動や、ネパールやカザフスタンで活動した卒業生と出会う活動を予定しています。

● 箕面市立東小学校4年生『減災をめざして』

■防災について学ぼう～坂口さんのお話から～

４年生の子どもたちは、社会科の授業で、地震や豪雨など各地の災害について学び、少しでも被害を小さくするにはどうしたらいいかを考え始めています。東日本大震災の当事者である坂口会長は、震災直後に被災地に入り、支援活動をしながら家族を探し続けたこと、ボランティア活動を通して被災した方々から学ぶことが大きいことなどを子どもたちに伝えました。

子どもたちは、しっかりとメモを取りながら話を聞き、たくさん質問をしてくれました。引き続き、減災をめざす授業に協働していきます。

おはなしいっぱい 2

萱野小学校 1 年生では、読書の楽しさを味わいながら地域のおとなたちとのつながりを感じてほしいと願い、年に 4 回シリーズで「おはなしいっぱい」の活動に取り組まれています。2回目は 10 月 9 日。引き続き「平和」をテーマとし、今回は「せんそうをはしりぬけた‘かば’でんしゃ」を読ませて頂きました。実際にあった出来事を元にしたお話です。

箕面ユネスコ協会に協働して下さる先生方、いっしょに活動を楽しんでくれる子どもたち、これからもどうぞよろしくお願いします。 （大濱 淳子）

韓国と日本の高校でオンライン異文化交流

箕面ユネスコ協会は、これまで約 3 年間にわたりネパールの小学校と箕面の小学校を繋げてオンライン授業を実施しておりますが、今回初めての試みとして、韓国の高校との交流をする機会をいただき、コーディネータ役を努めさせていただきました！

参加したのは、北摂つばさ高校の２年生と韓国のプンム高校（Pumgmu High School)。韓国と日本の時差はなく、互いの授業の時間や交流の内容を予め打合せ、９月１０日に第一回目のオンライン交流にのぞみました。両校 10 名前後の「互いの国に興味のある学生」が集まり、まずはお互いを知り合うことを目的として、それぞれ自己紹介を行いました。共通語は英語を中心に韓国語と日本語の 3 か国語。日本の学生は英語に不慣れで口数が減る中、準備してきた英語で一生懸命自己紹介をし、韓国の学生は流暢な日本語でほぼ全員が日本語で話されていてとっても驚きました。ただし、韓国の 1 年生は日本語が分からないので日本語の先生の翻訳を通じて交流をしましたが、両校とも英語を頑張ってみようということになり、今後は英語での交流が期待されます！

2 回目の交流は 9 月 24 日に行いました。今回は、各校２名程のグループに分け、学校生活、食事など日常的なことをトピックにして「違い」を探すことから文化の違いを知り深めていこうという試みです。少人数なので話さないと進まないグループワークに苦戦している様子でしたが、何とか和やかな雰囲気になり、少しずつ話そうという気持ちがでてきたのを見受けることができました。やはり J-POP や K-POP など音楽については興味のある生徒たちも多く、今後はみんなが話しやすいトピックを取り入れて自然な交流を行っていこうと話し合いました。

「異文化交流」と一言にいってもその「違い」の背景にある「感じ方」はなかなか理解するのが難しいものです。箕面ユネスコ協会の活動は、人と人との距離が近い活動が多いなぁというのをいつも感じていますが、ネパールにつづき韓国との交流を通じても私たち自身が国際交流について経験させられていると強く感じています。今後の展開に期待です。　　（山田　祐加）

― お知らせ ―

■11 月 9 日（日）10：00～
みのお NPO フェスタ
〈みのおキュースモール〉

■11 月 15 日（土）10：00～
かやのお宝人権まつり
〈らいとぴあ 21〉

箕面ユネスコ協会も出展します
♡ぜひお越しください♡